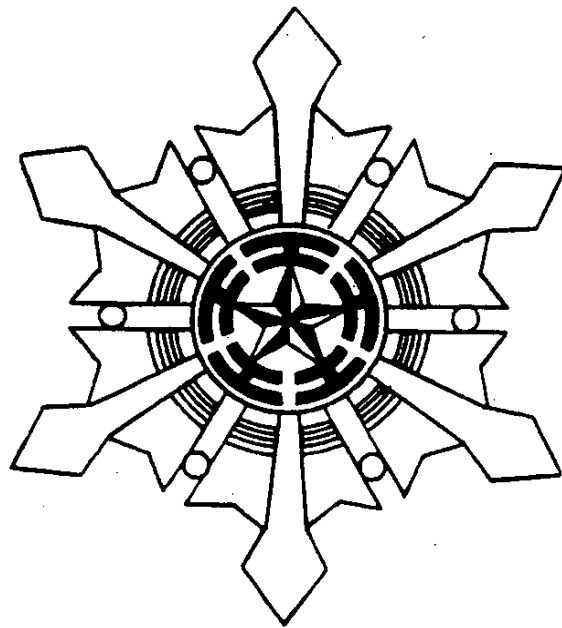


消防年報

平成23年版



江別市消防本部

市 章

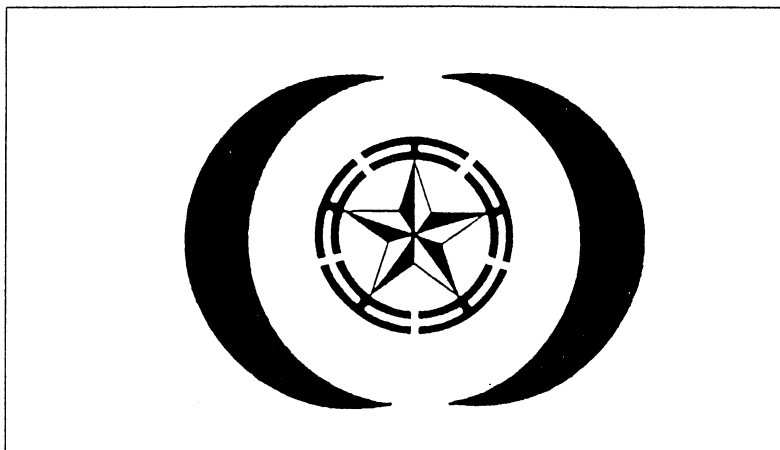


中央の星は、江別開拓の礎となった屯田兵をあらわし、これを囲む円は月をかたちどり、朝に星をいただき出て、夕べに月を仰いで帰る、勤労の精神を意味しています。

また、周囲のエは江別の頭文字であり、市民の一致協和をあらわしています。

市 章 制 定 大正13年10月24日

市 旗



市の紋章は、先人の伝統を意味し、これを囲む模様は、市民を意味するとともに、紋章を囲む円の広がり、未来に向かって飛躍する無限性をあらわしています。

市 旗 制 定 昭和43年5月25日

は し が き

この年報は、平成23年中の江別市の災害、救急及び消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

平成24年3月

江別市消防本部

目 次

* 庶 務 編

市勢概要	1
署所配置図	2
消防現勢総括表	3
平成23年度経常別分析表	4
平成23年度当初消防費予算（歳出）	4
消防本部（署）の組織と機構	5
消防庁舎の概要	5
消防職員配置状況	6
消防職員階級別年齢表	6
消防職員階級別勤続年数表	6
消防吏員免許資格取得状況	7
消防職員教育状況	8

* 予 防 編

危険物施設状況	9
危険物施設の許可・承認状況	9
建築物確認申請消防同意処理状況	10
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況	11
階層別・業態別棟数表	12
各種届出状況	13
民間防火組織等状況	14
火災予防各種行事实施状況	15

* 警 防 編

高機能消防指令センターシステム系統図	16
消防自動車等の現勢	17
消防水利設置状況	18
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況	18
主な消防用資器材等保有状況	19

* 災害等総括編

月別災害等受付件数	20
過去3ヶ年災害受付状況	20
火災、救助、警戒等出動及び救急出場件数	21
過去5ヶ年災害等発生及び出動状況	21
月別警戒等出動状況	22
地区別警戒等出動状況	22
月別救急支援出動状況	23
地区別救急支援出動状況	23
北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況	24
航空隊応援要請状況	24

***火 災 編**

火災発生状況	2 5
月別火災発生状況	2 6
図 1 月別火災出火数	2 7
図 2 出火原因別件数と火災損害額	2 7
過去 3 ヶ年原因別火災発生状況	2 8
用途別火災原因調査	2 9
火災覚知別状況	3 0
曜日別・出火時間火災状況	3 0

***救 助 編**

月別救助出動状況	3 1
過去 5 ヶ年救助出動状況	3 1
地区別救助出動状況	3 2
発生場所別救助出動状況	3 2

***救 急 編**

救急活動	3 3
月別救急出場状況	3 3
過去 5 ヶ年救急出場状況	3 3
曜日別救急出場状況	3 4
時間別救急出場状況	3 4
地区別救急出場状況	3 5
高速自動車道救急出場状況	3 5
年齢別救急搬送人員調	3 6
年齢別傷病程度別搬送人員調	3 6
医療機関別傷病者搬送状況	3 6
救急隊員の行った応急処置件数	3 7
応急手当普及講習会の開催状況	3 8

***消 防 団 編**

消防団員数	3 9
消防団員階級別勤続年数表	3 9
消防団員階級別年齢表	4 0
消防団員出動状況	4 0

***消防の沿革**

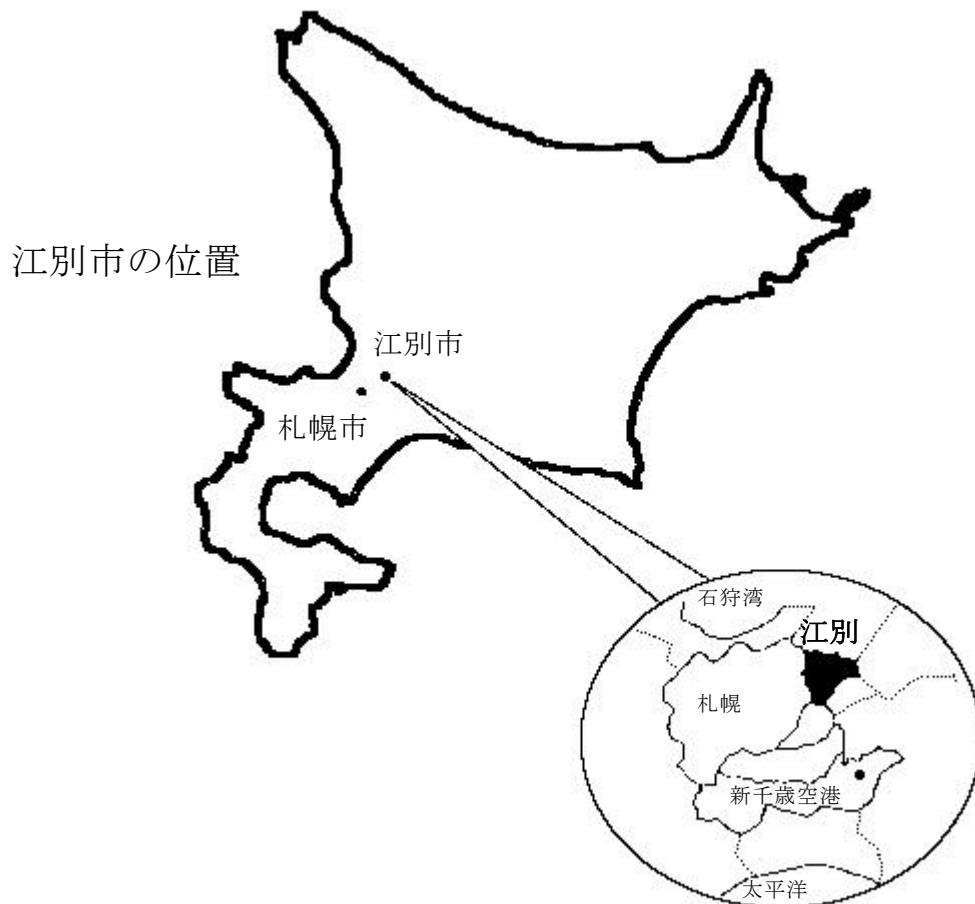
江別消防のあゆみと主な災害等	4 1 ~ 5 3
----------------	-----------

編 務 庶



消 防 本 部 庁 舎

市 勢 概 要



江別市の位置

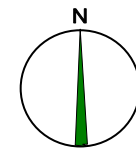
江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3k m、南北 18.1km、総面積は 187.57k m²を有しています。地形は南端部の標高 93.0mが最高で、最低の湿地帯は北東 2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

- ◆ 位 置 (極東) 東経 141° 40' 20" (極西) 東経 141° 26' 52"
(極南) 北緯 43° 00' 52" (極北) 北緯 43° 10' 13"
- ◆ 面 積 187.57k m²
- ◆ 人 口 121,526人 (住民基本台帳人口) 平成24年1月1日現在
男57,988人 女63,538人
- ◆ 世 帯 数 53,980世帯
- ◆ 気 象 (平成23年)
平均気温 7.9℃ 最高気温 32.9℃ 最低気温 -15.1℃
総降水量 1128.5mm
平均風速 3.2m/秒 最大風速 27.1m/秒

- ◆ インターネットホームページ
江別市のホームページ (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

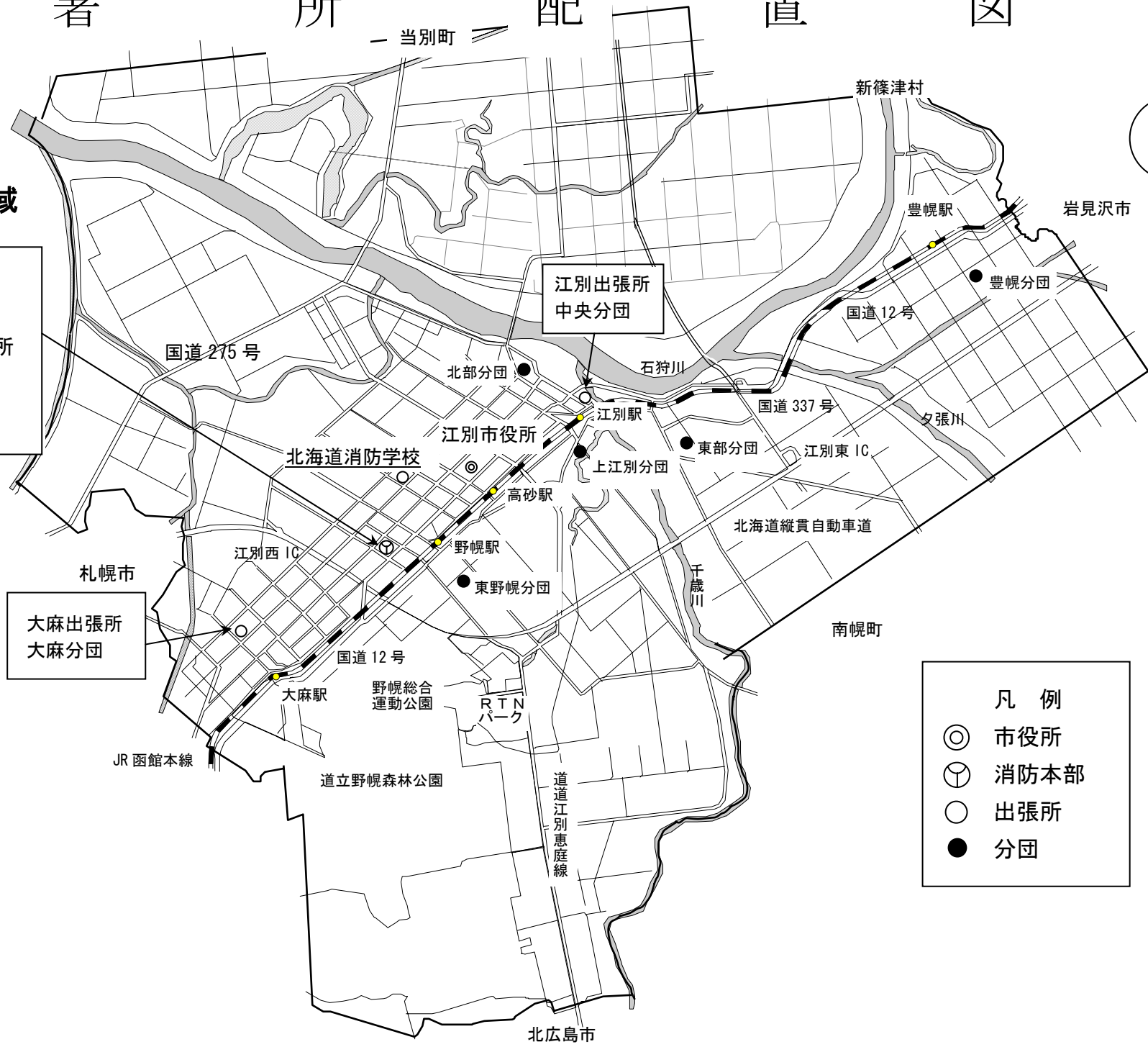
署 所 配 置 図

— 当別町 —



市 域

- 消防本部
- 消防署
- 野幌出張所
- 団本部
- 野幌分団



江別出張所
中央分団

大麻出張所
大麻分団

- 凡 例
- ⊙ 市役所
 - ⊙ 消防本部
 - 出張所
 - 分団

消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部		1 本 部		消 防 団		1 団	
消 防 署		1 署		分 団 数		8分団	
出 張 所		3出張所		消防団員	定 数	200 人	
当 初 予 算	一 般 会 計	38,654,000千円			実 員 数	187 人	
	消 防 費	1,145,386千円		非常 備 消 防 車 両	ポ ン プ 車	6 台	
	比 率	3.00 %			小型動力ポンプ付 積 載 車	2 台	
消 防 職 員	警 防 要 員	82 人			小型動力ポンプ 積 載 車	1 台	
	救 急 要 員	23 人		小型動力ポンプ	9 台		
	予 防 要 員	12 人		消防水利	消 火 栓	861 基	
	小 計	117 人			防 火 水 槽	144 基	
	その他の要員	13 人		※ 自衛消防隊の車両については非常備 消防車両に含めた。			
	合計（実員数）	130 人					
	定 数	130 人					
常 備 消 防 車 両	ポ ン 動 水 槽 車	4 台					
	はしご自動車	1 台					
	化学自動車	1 台					
	救急自動車	4 台					
	指 揮 車	1 台					
	大型水槽車	1 台					
	災害情報支援車	2 台					
	救助工作車	1 台					
	広 報 車	1 台					
	災害支援車	1 台					
	連 絡 車	2 台					
	小型動力ポンプ 積 載 車	2 台					
小型動力ポンプ	2 台						

平成23年度 経常・臨時別分析表

(単位：千円)

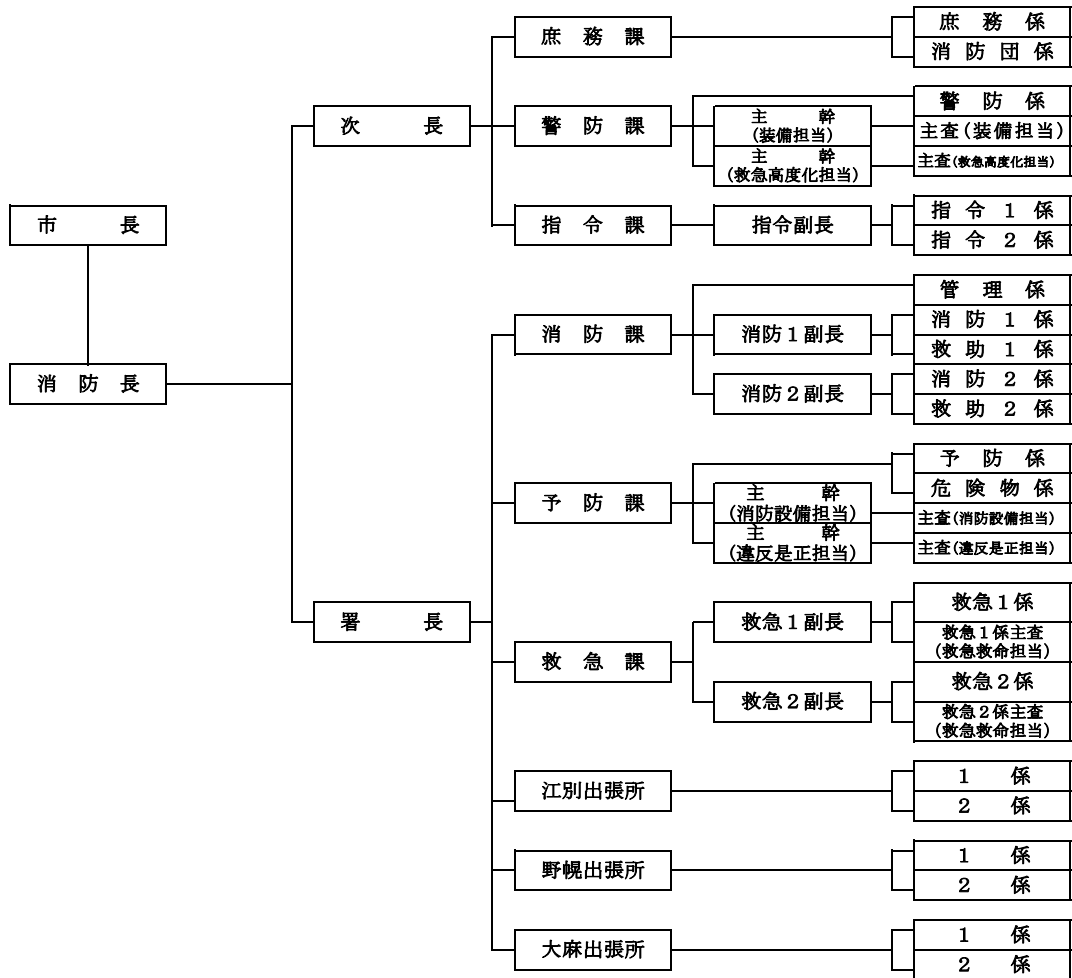
予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,145,386	1,068,463	6,238	1,062,225	76,923	55,700	21,223

平成23年度 当初消防費予算 (歳出)

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容		節	
				特定	一般	区分	金額
消 防 費	190,417	480,371	△289,954	61,032	129,385		
常 備 消 防 費	159,127	450,761	△291,634	使用料及び び手数料 163 諸 収 入 5,169 市 債 55,700 計 61,032	98,095	報 酬 4,175 報 償 費 20 旅 費 2,003 交 際 費 30 需 用 費 45,039 役 務 費 14,026 委 託 費 17,519 使 用 料 及 び 料 1,396 使 賃 借 工 事 請 負 費 3,612 原 材 料 費 207 備 品 購 入 費 6,432 負 担 金 補 助 金 64,688 及 び 交 付 金	
非 常 備 消 防 費	27,814	26,575	1,239		27,814	報 酬 6,149 報 償 費 270 旅 費 10,925 交 際 費 30 需 用 費 3,924 役 務 費 455 備 品 購 入 費 212 負 担 金 補 助 金 5,849 及 び 交 付 金	
消 防 施 設 費	3,476	3,035	441		3,476	需 用 費 539 工 事 請 負 費 1,761 原 材 料 費 1,176	

消 防 本 部（ 署 ） の 組 織 と 機 構



消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消 防 本 部・署 (消防団本部)	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建 (一部4階)	5,461.81	1,235.00	3,554.00	平成4年
江 別 出 張 所 (中央分団)	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所 (野幌分団)	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所 (大麻分団)	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート 一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北 部 分 団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	東野幌本町7番地の2	木造モルタル2階建	543.18	55.08	106.92	昭和50年
豊幌分団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	昭和63年

消防職員配置状況

(人)

部署	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
	本部	消防長	1	1						
次長		1								1
庶務課		7			1	1	4			1
警防課		8			3	3	2			
指令課		8			2	2	4			
	計	25	1		6	6	10			2
消防署	署長	1		1						
	消防課	26			3	6	10		7	
	予防課	12			3	6	3			
	救急課	23			3	4	15	1		
	江別出張所	15			1	2	10	1	1	
	野幌出張所	13			1	2	6	1	3	
	大麻出張所	15			1	2	8	1	3	
	計	105		1	12	22	52	4	14	
合計		130	1	1	18	28	62	4	14	2

消防職員階級別年齢表

(人)

年齢	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
18歳～20歳		3							3	
21歳～25歳		12						2	10	
26歳～30歳		16					13	2	1	
31歳～35歳		15					15			
36歳～40歳		22				2	20			
41歳～45歳		13				4	9			
46歳～50歳		11			3	6	1			1
51歳～55歳		21			8	10	3			
56歳～60歳		17	1	1	7	6	1			1
合計		130	1	1	18	28	62	4	14	2

※ 平均年齢 41歳5ヶ月

消防職員階級別勤続年数表

(人)

年数	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
5年未満		24					5	4	13	2
5年以上10年未満		10					9		1	
10年以上15年未満		19					19			
15年以上20年未満		16				3	13			
20年以上25年未満		14				3	11			
25年以上30年未満		5			2	3				
30年以上		42	1	1	16	19	5			
合計		130	1	1	18	28	62	4	14	2

※ 平均勤続年数 20年8ヶ月

消防吏員免許資格取得状況

(人)

免許資格		階 級	合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士
自動車 運転 免許	普 通		42			4	5	15	4	14
	大 型 一 種		75	1	1	12	22	39		
	大 型 二 種		14			2	1	11		
	大 型 特 殊		11			4	2	5		
	け ん 引		7			1	1	5		
小型移動式クレーン			27			5	6	16		
玉 掛 技 能			28			5	7	15	1	
チェーンソー使用作業従事者			14			1	5	7		1
巻上げ機（ウインチ）			3					3		
足場組立作業主任者			9			2	3	4		
アーク溶接技能			26	1		6	5	13		1
ガス溶接技能			14	1		4	6	3		
潜 水 士			14			1	4	8	1	
小型船舶操縦	一 級		2				1	1		
	二 級		24			3	10	11		
酸欠危険作業主任者	酸素欠乏		31			5	8	16	1	1
	硫化水素		28			5	8	14	1	
特定化学物質等作業主任者			2					2		
有機溶剤作業主任者			2					2		
粉 じ ん 作 業			2					2		
自由研削砥石			4					4		
高圧・特別高圧電気取扱			1					1		
低圧電気取扱			2					2		
防火対象物点検資格者			1					1		
消防設備士	甲 種		0							
	乙 種		9			1		8		
危険物取扱者	甲 種		2					2		
	乙 種		45			5	8	25	4	3
	丙 種		11			2	2	7		
予防技術検定	防火査察		30			5	15	10		
	消防設備		13			3	5	5		
	危険物		10			1	7	2		
陸上特殊無線技士	二 級		23			7	8	8		
	三 級		2				1	1		
衛 生 管 理 者			12		1	2	4	5		
自動車整備管理者・運行管理者			8	1	1		6			
救 急 救 命 士			23			4	4	10	1	4

消防職員教育状況

(人)

教育課程		年度										
		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
消防 大学 校	幹部教育		1							1		
	専科教育					1						
	違反是正講習会		1									
北 海 道 消 防 学 校	初任教育	3	4			4	4	5	5	4	4	
	専 科 教 育	警防科		1			1		1			
		無線通信課程	1									
		予防査察科			1		1		1	1		1
		危険物科	1			1			1			1
		火災調査課程	1		1	1		2	1	1	1	
		救急科			2	2	2	2	2	2	2	3
		救助科		1	1		1	1	1	1	1	1
	幹部教育 幹部科									1		
	気管挿管再講習										1	1
	特 別 教 育	消防ポンプ操法指導員課程										
		はしご自動車運用課程		1					2		1	
		気管挿管講習			1	1	1	1	1	1	1	
		薬剤投与講習					1	1	1	1	2	2
行 政 機 関 研 修	市町村中央研修所		1		3	3	1	2	2	1		
	自治対策研修センター 札幌広域圏組合共同研修			1		5	1			8		
札 幌 市 救 急 救 命 研 修 所 他	救急標準課程	3	3									
	救急Ⅱ課程											
	救急救命士養成課程	1	1							1	1	
	応急手当指導員 インストラクター養成講座	1		1			1					
	薬剤投与追加講習					1						
	気管挿管病院実習				1	1		1		1	1	
合 計		11	14	8	9	22	14	19	15	25	15	

予 防 編



秋の火災予防運動庁舎一般開放イベント
「ようこそ、消防署へ！」

危険物施設状況

(施設数)

施設別 地区別		消 防 署			合 計
		江 別	野 幌	大 麻	
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	13	5	1	19
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	26	14	2	42
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	9	4	1	14
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	71	67	56	194
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	33	33	12	78
	屋 外 貯 蔵 所	3	1		4
取 扱 所	給 油 取 扱 所	16	19	4	39
	一 般 取 扱 所	32	24	15	71
	販 売 取 扱 所				
合 計		203	167	92	462

危険物施設の許可・承認状況

(件)

施設別 許可承認別		設 置		変 更		完 成 検 査 前 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	合 計
		許 可	完 成	許 可	完 成				
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所								
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1	2	2		2		8
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所								
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		2	6	6			1	15
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	4	5	3	2			1	15
	屋 外 貯 蔵 所								
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1	1	1	2		1		6
	一 般 取 扱 所			2	2		2		6
	販 売 取 扱 所								
合 計		6	9	14	14		5	2	50

建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ	3	3						3
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	6	4			2			6
4		3	3						3
5	イ								
	ロ	6	6				2	2	2
6	イ	4	4				2		2
	ロ	1	1				1		
	ハ	4	3			1	2		2
	ニ								
7		1	1				1		
8									
9	イ								
	ロ								
10									
11		1	1						1
12	イ	3	3					2	1
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		4	4						4
15		7	7				1		6
16	イ	5	5				2		3
	ロ	2	2						2
17									
その他		20	20						20
昇降機									
計画通知									
小計		70	67			3	11	4	55
専用住宅		6	5	1					6
小計		6	5	1					6
合計		76	72	1		3	11	4	61

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物		区 分	政 令	選任義務	選任済	消防計画 提出数
			対象物	対象物	対象物	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	67	62	60	60
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	6	6	6	6
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために個室にて業務を営む店舗の類	2	2	2	2
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	44	43	32	32
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	99	65	51	51
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	3	3	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,525	73	70	70
6	イ	病院、診療所、助産所	45	12	12	12
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設、重症心身障害児施設	29	28	28	28
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所、児童養護施設、精神障害者社会復帰施設	27	15	15	15
	ニ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	8	8	8	8
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	74	36	36	36
8		図書館、博物館、美術館の類	8	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6	4	3	3
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3	0	0	0
11		神社、寺院、教会の類	29	26	25	24
12	イ	工場、作業場	263	10	10	10
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	33	2	2	1
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	245	7	7	7
15		前各項に該当しない事業場	211	45	39	39
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	154	125	116	123
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	115	41	38	38
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	1			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
合 計			3,005	625	575	580

階層別・業態別棟数表

業態別		階層別													
		総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	
1項	イ														
	ロ	1		1											
2項	イ														
	ロ														
	ハ														
	ニ														
3項	イ														
	ロ	4	1	1	1	1									
4項															
5項	イ	1		1											
	ロ	295	153	85	11	4	10	5	12	11		1	2	1	
6項	イ	6	5	1											
	ロ	6	2	4											
	ハ														
	ニ														
7項		12	6	2				1	2		1				
8項		1	1												
9項	イ														
	ロ														
10項															
11項															
12項	イ	9	4	3	1			1							
	ロ														
13項	イ														
	ロ														
14項		1		1											
15項		7	2	3	1	1									
16項	イ	21	8	5	4	1			2	1					
	ロ	9	6	3											
合計		373	188	110	18	7	10	7	16	12	1	1	2	1	

各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	53	ス ト ー プ ・ 煙 突 取 付 清 掃 業 届 出 書	
消 防 用 設 備 等 設 置 届	72	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	88
防 火 対 象 物 使 用 開 始 (内 容 変 更) 届	45	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	15
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	139	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	
防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届		圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届	9
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	192	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	
自 衛 消 防 組 織 設 置 (変 更) 届	2	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 設 備 設 置 届	23	催 物 開 催 届	5
炉 ・ 厨 房 設 備 ・ ボ イ ラ ー 設 置 届	46	道 路 工 事 届 出 書	
温 風 暖 房 機 設 置 届	1	劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	6
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届	1	水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届	
サ ウ ナ 設 備 設 置 届		煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	57
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届		火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届 出 書	70
乾 燥 設 備 設 置 届	1	訓 練 現 地 指 導 願 い	429
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	1,493	消 防 設 備 業 届 出 書	8
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	68	液 体 燃 料 を 使 用 す る 設 備 ・ 器 具 取 付 点 検 整 備 業 届 出	
合 計		2,823	

民間防火組織等状況

団 体 名	会 員 数
幸 町 少 年 防 火 ク ラ ブ	20
幸 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	300
上江別第一自治会婦人防火クラブ	168
大麻幼稚園幼年消防クラブ	174
第二大麻幼稚園幼年消防クラブ	178
大谷幼稚園幼年消防クラブ	81
江別若葉幼稚園幼年消防クラブ	33
江別あかしや幼稚園幼年消防クラブ	155
江別市みどり保育園幼年消防クラブ	77
江別市つくし保育園幼年消防クラブ	40
江別市東光保育園幼年消防クラブ	57
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	132
江別市あかしや保育園幼年消防クラブ	61
江別市白樺保育園幼年消防クラブ	80
江別市若草乳児保育園幼年消防クラブ	30
北光保育園幼年消防クラブ	24
愛保育園幼年消防クラブ	137
わかば保育園幼年消防クラブ	96
誠染保育園幼年消防クラブ	68

団 体 名	会 員 数
上江別幼稚園幼年消防クラブ	231
江別市防火管理者連絡協議会	177
江別市危険物安全協会	113
野幌森林自衛消防隊	20
江北地区自衛消防隊	79
24団体	2,531人

火災予防各種行事実施状況

行 事 名	期 間	概 要
文化財防火デー	1月26日	消防訓練 ～ 江別市屯田資料館にて通報・初期消火・避難誘訓練を実施 防火査察 ～ 「江別市屯田資料館」「江別市郷土資料館」「北海道立埋蔵文化財センター」における防火対象物立入検査を実施
春の火災予防運動	4月20日 ～ 4月30日	高齢者収容施設一斉点検 ～ 高齢者が入所するグループホームなど20施設に立ち入り、防火チェックを実施 移動住宅防火展 ～ 江別市立病院、トンデンファーム、その他市内各所で実施 幼年消防クラブ入団式 ～ 市内保育園・幼稚園の新入園児がクラブ員として168名入団 防火安全対策の徹底 ～ 市内グループホームへの自衛消防訓練の実施強化を徹底 たばこ火災撲滅を目的として防火チラシを配布 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 計224件 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設の電光掲示板にて文字情報の掲出を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へののぼり・垂れ幕・アピールシート等の掲示依頼 放送広報 ～ 市内17の大型店舗への火災予防店内放送を依頼 野火警戒巡視 ～ 消防車両による農村地区の警戒巡視及び防火広報
危険物安全週間	6月5日 ～ 6月11日	危険物安全週間研修会 ～ 業界相互間の事故防止に係る情報の共有化を強化するとともに、危険物に関する知識の啓発、普及を目的とした研修会を開催 チラシの配布 ～ 市内事業所へチラシを配布し、漏洩事故対策の徹底を啓発
秋の火災予防運動	10月15日 ～ 10月31日	消防庁舎一般開放の実施 ～ 「ようこそ 消防署へ！」と称して消防庁舎を開放し、来庁者へ住宅防火対策や初期消火の重要性をPR。また、(財)日本防災協会より講師を招き「防災講座」を開催 移動住宅防火展 ～ 市内各所において住宅用火災警報器の設置推進活動を実施 自衛消防実務研修会 ～ 自衛消防組織の重要性を学ぶため、市内事業所職員・大麻消防後援会が千歳市防災学習センター「そなえーる」を視察 移動タンク貯蔵所立入検査 ～ 江別警察署と合同で江別市農村環境改善センターにて実施 防火教室の開催 ～ 高齢者団体と連携による住宅防火教室の開催 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 計201件 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設の電光掲示板にて文字情報の掲出を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へののぼり・垂れ幕・アピールシート等の掲示依頼 放送広報 ～ 市内17の大型店舗への火災予防店内放送を依頼
歳末特別火災予防運動	12月20日 ～ 12月31日	移動住宅防火展 ～ JR江別・高砂・野幌・大麻駅にて実施 歳末特別査察 ～ 大型店舗である「コープさっぽろ 江別店」及び「ホクレンショップ ゆめみ野店」に対して実施 社会福祉施設特別査察 ～ 小規模福祉施設16施設に対して実施 防火安全対策の徹底 ～ 飲食店への防火管理体制の強化を指導 印刷物広報 ～ 市内各事業所へ防火だより・ポスター・リーフレットを配布 表示広報 ～ 消防各庁舎にて防火イルミネーションを設置 学生による広報 ～ 江別高校野球部員がJR江別駅・高砂駅にて火災予防をPR 掲示物広報 ～ 市内各所へののぼり・垂れ幕等の掲示依頼 市内2幼稚園送迎バスへ防火PRシートの貼付依頼
その他	通年	◆住宅用火災警報器設置推進関係◆ 住宅用火災警報器の設置猶予期限が終了した6月1日、市内大規模店舗3箇所にて同時一斉に「住警器設置完全義務化当日イベント」を開催し、未設置者への設置推進を図った ◆各種防火対策関係◆ 「高齢者防火対策」及び「たばこ火災撲滅」を目的とした横断幕や広報物件を作製し、年間を通じてこれらの防火対策の徹底を図った ◆その他◆ S T Vラジオの道民放送「ようへい！サンデー」を活用した火災予防PRを実施

警 防 編



災害対応特殊救急自動車

消 防 自 動 車 等 の 現 勢

平成23年12月31日現在

配置	区分	呼称名	種 別	型 式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級 別	水槽車 積載水量 (ℓ)	乗 車 定 員 (人)	購入年月日	経 過 年 数		無 線 出 力 (W)	備 考	
											年	月			
消 防 本 部 署		105号車	水 槽 車	日 野 P-GD172BA 改	180 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.10.11	23	2	10W		
		104号車	化 学 車	日 野 P-FH272BA 改	270 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.03.08	23	9	10W	化学消火剤1, 600ℓ積載	
		108号車	大 型 水 槽 車	日 野 KC-FW4FRDA 改	390 PS				10,000	3	H9.12.10	14	0	10W	
		301号車	救 急 車	日 産 CBF-FPWGE50 改	177 PS					7	H22.01.13	1	11	10W	高規格救急自動車
		302号車	救 急 車	い す ゞ KC-NPS72LN 改	150 PS					8	H11.02.10	12	10	10W	高規格救急自動車
		303号車	救 急 車	ト ヨ タ CBF-TRH226S	151 PS					8	H23.11.10	0	1	10W	高規格救急自動車
		305号車	救 急 車	日 産 GE-FLWGE50 改	170 PS					7	H15.01.20	8	11	10W	高規格救急自動車
		502号車	梯 子 車	日 野 U-FR3FPBA 改	380 PS					6	H6.03.10	17	9	10W	38m級
		504号車	救 助 工 作 車	日 野 U-FH2KLAA 改	270 PS					7	H4.12.21	19	0	10W	
		604号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-V34V 改	85 PS					5	H4.09.25	19	3	10W	
		605号車	広 報 車	ト ヨ タ T-RZH112V 改	100 PS					9	H2.09.19	21	3	5W	
		606号車	連 絡 車	日 産 R-VFNY10	94 PS					5	H6.11.01	17	1	10W	
		801号車	災 害 支 援 車	ト ヨ タ KC-BU182	125 PS					2	H10.09.03	13	3	10W	
		指揮車	指 揮 車	日 産 U-RW40 改	125 PS					16	H5.02.10	18	10	10W	
		連絡車	連 絡 車	ダイハツ DBA-L245S	58 PS					4	H23.02.02	0	10		
		小型7	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-755M	54 PS	1段タービン	B-2級				H9.12.10	14	0		大型水槽車に固定配管で積載
		小型8	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40MES	45 PS	1段タービン	B-2級				S62.08.28	24	4		
江 別 出 張 所		109号車	水 槽 車	日 野 KL-FE1JJDA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	3,000	6	H11.12.07	12	0	10W		
		703号車	小型動力ポンプ積載車	日 産 KG-VWMGE24	100 PS				9	H12.10.23	11	2	10W		
		小型1	可搬式小型動力ポンプ	トーハツ V58ASX	42 PS	1段タービン	B-3級				H12.10.23	11	2		
野 幌 出 張 所		107号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H20.12.16	3	0	10W		
		705号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ KG-LH178V	91 PS				8	H13.09.20	10	3	10W		
		小型2	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-630M	48 PS	1段タービン	B-3級				H13.09.20	10	3		
大 麻 出 張 所		103号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H21.08.24	2	4	10W		
		601号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-CD8V 改	73 PS				5	H5.12.13	18	0	10W		
中 央 分 団		202号車	ポ ン プ 車	日 野 U-FT3HGAA 改	195 PS	2段タービン	A-2級		7	H7.02.16	16	10	10W		
		小型14	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-655SM	53 PS	1段タービン	B-3級				H7.02.16	16	10		202号車に積載
野 幌 分 団		203号車	ポ ン プ 車	日 野 KL525D 改	165 PS	2段タービン	A-2級		9	S53.09.08	33	3	5W		
		小型3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S53.09.08	33	3		203号車に積載
大 麻 分 団		207号車	ポ ン プ 車	い す ゞ U-NKS66GR 改	135 PS	2段タービン	A-1級		6	H7.08.29	16	4	10W		
		小型5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S54.09.03	32	3		207号車に積載
北 部 分 団		204号車	ポ ン プ 車	日 野 K-FD171AD 改	170 PS	2段タービン	A-2級		10	S58.10.12	28	2	5W		
		小型4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S54.09.03	32	3		204号車に積載
上 江 別 分 団		704号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 P-FG335B 改	110 PS				8	H1.07.31	22	5	5W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
		小型6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	43 PS	1段タービン	B-2級				H1.07.31	22	5		704号車に固定配管で積載
東 野 幌 分 団		206号車	ポ ン プ 車	三 菱 P-FG335C 改	110 PS	2段タービン	A-2級		10	H2.03.20	21	9	5W		
		小型13	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S48.08.03	38	4		206号車に積載
豊 幌 分 団		205号車	ポ ン プ 車	い す ゞ K-TLD44 改	85 PS	2段タービン	B-1級		6	S55.04.07	31	8	10W		
		小型10	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S47.07.23	39	5		
東 部 分 団		702号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 U-FG337B 改	120 PS				8	H2.07.26	21	5	5W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
		小型15	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	45 PS	1段タービン	B-2級				H2.07.26	21	5		702号車に固定配管で積載
自 衛 防 隊	江 北	701号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ M-RY32改	95 PS				6	S60.09.03	26	3			
		小型11	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級				S47.09.01	39	3		701号車に積載

消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	332	111	46	17	506	2	7
野 幌 地 区	241	8	37	24	310	1	4
大 麻 地 区	161	8	17	3	189	1	4
合 計	734	127	100	44	1,005	4	15
	861		144			19	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設				公設	私設
市 街 地	698	122	96	33	1,005	1,100	91.36	4	8
準 市 街 地	20		3						
その他の地域	16	5	1	11					7
合 計	734	127	100	44				4	15
	861		144		19				

主な消防用資器材等保有状況

(平成23年12月31日現在)

器具名		数量	器具名		数量	器具名		数量	
一般救助用器具	かぎ付きはしご	8	隊員保護用具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)	2	救急関係器具	電動式吸引器	5	
	三連はしご	4		防毒衣	2		手動式吸引器	4	
	二連はしご	12		耐熱服	2		半自動除細動器	4	
	救命索発射銃	1		安全帯	13		自動体外式除細動器	3	
	救助用担架	4		防護服	7		輸液用ポンプ	1	
	空気式救助マット	1		全身化学防護服	2		心電計	6	
				携帯警報器	37		血中酸素飽和度測定器	9	
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	1	測定用具	ガス測定器	4	関係器具	生体情報モニタ	4	
	大型油圧スプレッター	1		放射能測定器	1		血圧計	12	
	小型油圧式救助器具	2					喉頭鏡	15	
	チルホール	2					呼吸炭酸ガスモニター	2	
	マット式空気ジャッキ	1					体温計(鼓膜)	7	
				呼吸保護用具	空気呼吸器		37	手動式人工呼吸器 (成人用BVM)	16
					エアラインマスク		2	手動式人工呼吸器 (新生児用BVM)	9
切断用器具			送排風機	1	異物除去鉗子 (マギール鉗子)	17			
	大型油圧切断器	1	保護用具			陰圧式固定マット	9		
	エンジンカッター	8				酸素レギュレーター	22		
	チェンソー	3				自動式人工呼吸器	4		
	アーケアー切断機	1				オゾンガス発生器	1		
	鉄線カッター	3		水難救助用具	救命胴衣	237			
	空気鋸	1			救命浮環	7			
空気切断機	1	救命ボート			3				
エアーツール	1	船外機	3						
鉄筋カッター	1	潜水器具一式	2						
破壊用器具	弁慶	3	水中ライト		2	消防活動器具	消防用ホース	566	
	ホリガンツール	1	水中用投光器		1		サバイバーライト	29	
	ストライカー	4	ドライスーツ	5	小型動力ポンプ		13		
	削岩機	1	携帯無線機	24					
	トップマントビ	7	投光器	9					
検索性器具	簡易画像探索機	2	その他の救助用具	高感度GPSナビゲータ	2	大規模災害資器材	資機材搬送手動車	5	
							集団災害用資機材	1	
							災害応援派遣隊資機材	1	
							救護器具セット	2	
							煮炊釜セット	2	

災害等総括編



防災訓練状況

月 別 災 害 等 受 付 件 数

(平成23年)

月別	火 災		救 急		救 助		他の災害		問合せ		通報訓練		悪 戯		間違い		その他		転送 携帯	合 計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			
1月	2	1	355	50	15	8	83	29	66	15	4			32	7	56	21		613	131	
2月	13	1	218	29	14	7	47	18	45	12	6			23	10	77	31	1	444	109	
3月	2	1	266	29	18	10	52	20	53	10	32	27	1	40	22	319	250	5	788	374	
4月	12		264	30	13	5	44	11	70	29	1		1	16	9	203	118	6	630	208	
5月	12	7	307	43	9	5	34	14	60	24	36		2	27	12	72	22	8	567	135	
6月	4		285	31	18	6	36	18	77	29	57	1		30	13	77	15	1	585	114	
7月	1	1	279	27	8	4	29	7	90	36	24		2	23	11	74	36	4	534	126	
8月	4		326	50	6	2	47	14	105	45	27	1		25	8	65	29	4	609	153	
9月	3	2	321	28	7	3	15	2	75	27	50	4	1	25	12	83	42	11	591	131	
10月	8	2	326	47	10	6	40	13	84	44	78	2	4	20	13	60	33		630	160	
11月	8	2	268	35	5	2	30	7	81	42	35		1	28	13	107	63	2	565	166	
12月	15	1	355	45	8		37	13	78	38	12	1	1	34	21	70	40	3	613	162	
合 計	84	18	3,570	444	131	58	494	166	884	351	362	36	13	323	151	1,263	700	45	7,169	1,969	
月平均	7.0	1.5	297.5	37.0	10.9	4.8	41.2	13.8	73.7	29.3	30.2	3.0	1.1	26.9	12.6	105.3	58.3	3.8	597.4	164.1	
日平均	0.23	0.05	9.78	1.22	0.36	0.16	1.35	0.45	2.42	0.96	0.99	0.10	0.04	0.88	0.41	3.46	1.92	0.12	19.64	5.39	

過 去 3 カ 年 災 害 受 付 状 況

	火 災		救 急		救 助		他の災害		問合せ		通報訓練		悪 戯		間違い		その他		転送 携帯	合 計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			
20年	86	49	3,523	1,596			526	360	976	612			43	22	503	227	1,339	848	56	7,052	3,770
21年	92	70	3,341	1,679			484	334	879	652			7	2	320	241	1,599	1,053	45	6,767	4,076
22年	82	51	3,427	1,789			632	458	603	408			12	5	341	256	1,264	651	19	6,380	3,637

※ 本表は、119番通報（NTT回線、IP回線、携帯電話）、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメールによる災害等の通報受付件数を集計したものである。

※ その他は、内数であり、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメール等による災害等の受付件数である。

火災、救助、警戒等出動及び救急出動件数

(件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
1 月	1	401	29	26	40	4	501
2 月	2	256	16	15	22	0	311
3 月	2	313	16	21	32	0	384
4 月	4	303	8	25	31	1	372
5 月	6	334	6	14	26	1	387
6 月	3	315	7	22	24	0	371
7 月	4	300	5	16	24	0	349
8 月	2	353	8	32	26	13	434
9 月	2	347	6	11	23	0	389
10 月	7	375	9	24	37	0	452
11 月	6	305	7	20	29	0	367
12 月	4	395	10	21	34	0	464
計	43	3,997	127	247	348	19	4,781

過去5カ年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
平成19年	22	3,613	60	198	241	1	4,135
平成20年	39	3,629	78	177	289	2	4,214
平成21年	36	3,618	72	154	277	1	4,158
平成22年	24	3,773	101	216	309	11	4,434
平成23年	43	3,997	127	247	348	19	4,781

月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
1月	4	2	6	0	6	3	5	0	4	30
2月	1	0	5	0	4	2	3	0	0	15
3月	0	1	7	0	6	2	5	0	0	21
4月	0	3	4	0	7	7	4	0	1	26
5月	0	2	0	0	5	6	1	0	1	15
6月	0	0	6	0	5	7	4	0	0	22
7月	0	1	1	0	4	5	5	0	0	16
8月	0	2	7	0	7	7	9	0	13	45
9月	0	0	4	0	4	2	1	0	0	11
10月	1	3	4	0	4	7	5	0	0	24
11月	2	0	3	0	6	5	4	0	0	20
12月	0	1	5	0	5	6	4	0	0	21
計	8	15	52	0	63	59	50	0	19	266

地区別警戒等出動状況

(件)

種別 地区別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
江別地区	3	1	11	0	26	24	14	0	15	94
野幌地区	3	6	23	0	23	18	24	0	3	100
大麻地区	2	8	18	0	14	14	12	0	1	69
計	8	15	52	0	63	56	50	0	19	263
管外	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
総計	8	15	52	0	63	59	50	0	19	266

月別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 急 支 援				計
	(C 疑い 含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
1 月	29	8	2	1	40
2 月	18	2	1	1	22
3 月	30	2	0	0	32
4 月	21	6	4	0	31
5 月	20	2	3	1	26
6 月	17	3	3	1	24
7 月	17	3	2	2	24
8 月	18	4	1	3	26
9 月	20	1	2	0	23
10 月	28	4	4	1	37
11 月	23	3	3	0	29
12 月	25	5	2	2	34
計	266	43	27	12	348

地区別救急支援出動状況

(件)

種別 地区別	救 急 支 援				計
	(C 疑い 含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
江別地区	101	15	9	3	128
野幌地区	101	17	10	5	133
大麻地区	64	11	6	4	85
計	266	43	25	12	346
管 外	0	0	2	0	2
総 計	266	43	27	12	348

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

1. 応援出動状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動				
救助出動	4	20	80	3
火災出動				
警戒出動	5	7	26	1
計	9	27	106	4

(応援先内訳)

札幌市消防局 3事案、石狩北部地区消防事務組合 3事案
 岩見沢地区消防事務組合 1事案、北広島市消防本部 1事案
 日高中部消防事務組合 1事案

2. 被応援状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	12	14	44	10
救助出動	5	10	34	5
火災出動	1	3	10	
警戒出動	1	2	6	1
計	19	29	94	16

(要請先内訳)

札幌市消防局10事案、岩見沢地区消防事務組合 5事案
 石狩北部地区消防事務組合 2事案、北広島市消防本部 2事案

航空隊応援要請状況

要請内訳 航空隊別	要請件数	内訳				
		急病	交通事故	一般負傷	労災	その他
ドクターヘリ	42	5	15	11	7	4
北海道防災ヘリ						
その他						
計	42	5	15	11	7	4

※その他内訳 ～ 自損行為4件

火 災 編



火 災 現 場

火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建 物 火 災 2 6 件	車 両 火 災 9 件
	林 野 火 災 0 件	そ の 他 火 災 8 件
	合 計 4 3 件	
焼 損 棟 数	全焼2棟・半焼3棟・部分焼8棟・ぼや16棟 合計29棟	
建 物 焼 損 面 積	焼 損 床 面 積	4 6 2 m ²
	焼 損 表 面 積	6 2 m ²
林 野 焼 損 面 積	0 h a (0 a)	
損 害 額	建物の損害 5 1 , 5 5 4 千円	車両の損害 2 , 5 1 3 千円
	林野の損害 0 千円	その他の損害 4 1 0 千円
	合 計 5 4 , 4 7 7 千円	
死 傷 者 数	死者1人・負傷者7人	
出火1件当り 焼 損 面 積	約 1 8 m ²	
出火1件当り 損 害 額	約 1 , 2 6 6 , 9 0 7 円	

月 別 火 災 発 生 状 況

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
出 火 件 数	建 物	全 焼		1										1	2	
		半 焼				2								1	3	
		部分焼			1		1					1		1	5	
		ぼ や	1	1	1	2	2	2	2				3	1	1	16
		爆 発														
	計			1	2	2	4	3	2	2		1	3	3	3	26
	林 野 車 両 船 舶 航 空 機 そ の 他	林 野														
		車 両						2			1	1	3	1	1	9
		船 舶														
		航 空 機														
計							1	1	2	1		1	2		8	
計			1	2	2	4	6	3	4	2	2	7	6	4	43	
累 計			1	3	5	9	15	18	22	24	26	33	39	43		
焼 損 棟 数	全 焼			1										1	2	
	半 焼					2							1		3	
	部分焼			2	1		1				1		1	2	8	
	ぼ や	1	1	1	2	2	2	2				3	1	1	16	
	爆 発															
焼 損 床 面 積 m ²				102		135	2	1					118	104	462	
焼 損 表 面 積 m ²				24	6						6		13	13	62	
林 野 焼 損 面 積 a																
罹 災 世 帯	全 損			1										2	3	
	半 損					1									1	
	小 損	1	1		1	3	1				1	1		1	10	
罹 災 人 員			2	4		5	5	3			6	4		6	35	
死 傷 者 等	死 者													1	1	
	負 傷 者	2	1		1									3	7	
	30日死者															
焼 損 見 積 額 千 円	建 物 の 損 害	3	8,254	8	12,478	212	2,510	92			33	169	26,438	1,357	51,554	
	林 野 の 損 害															
	車 両 の 損 害				1	88				611	765	206	20	822	2,513	
	船 舶 の 損 害															
	航 空 機 の 損 害															
	そ の 他 の 損 害												410		410	
	計	3	8,254	8	12,479	300	2,510	92	611	798	375	26,868	2,179	54,477		
累 計	3	8,257	8,265	20,744	21,044	23,554	23,646	24,257	25,055	25,430	52,298	54,477				

図1 月別火災出火数

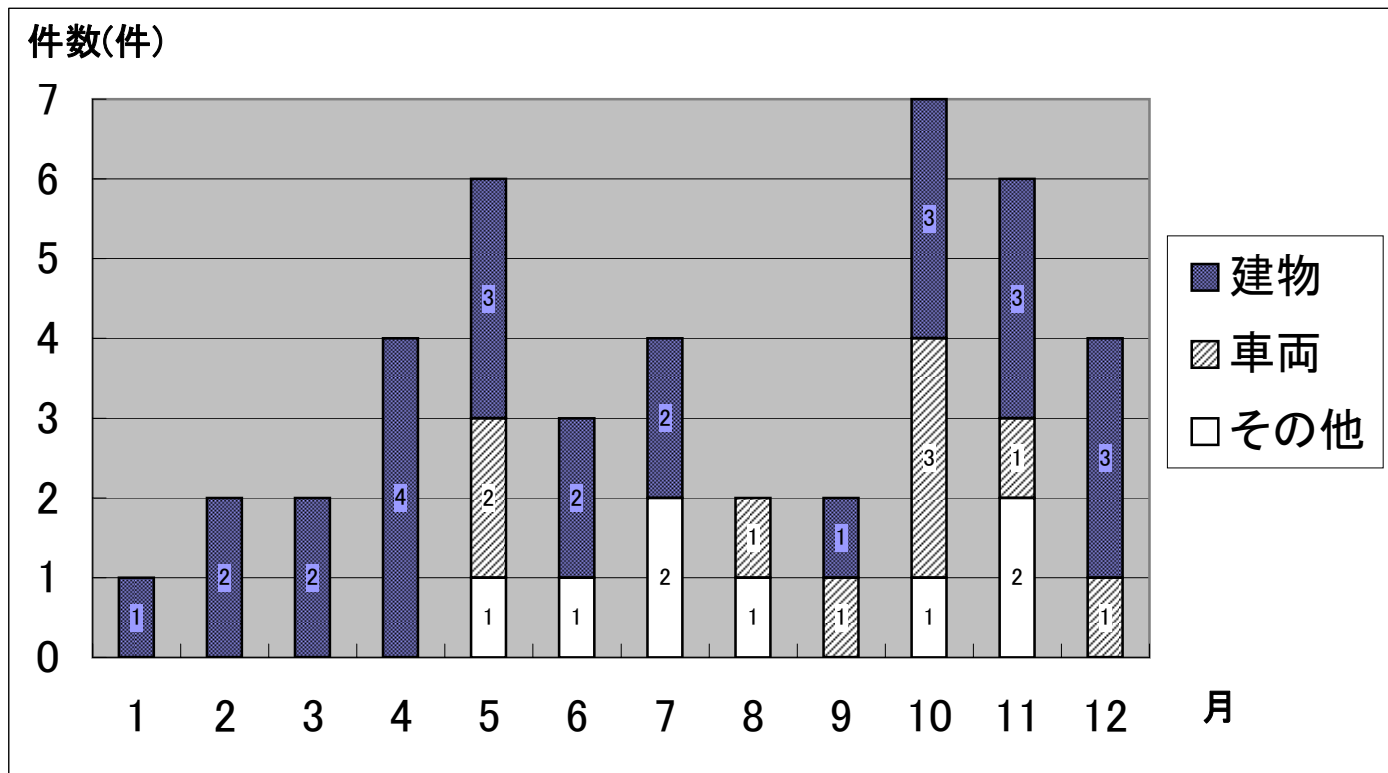
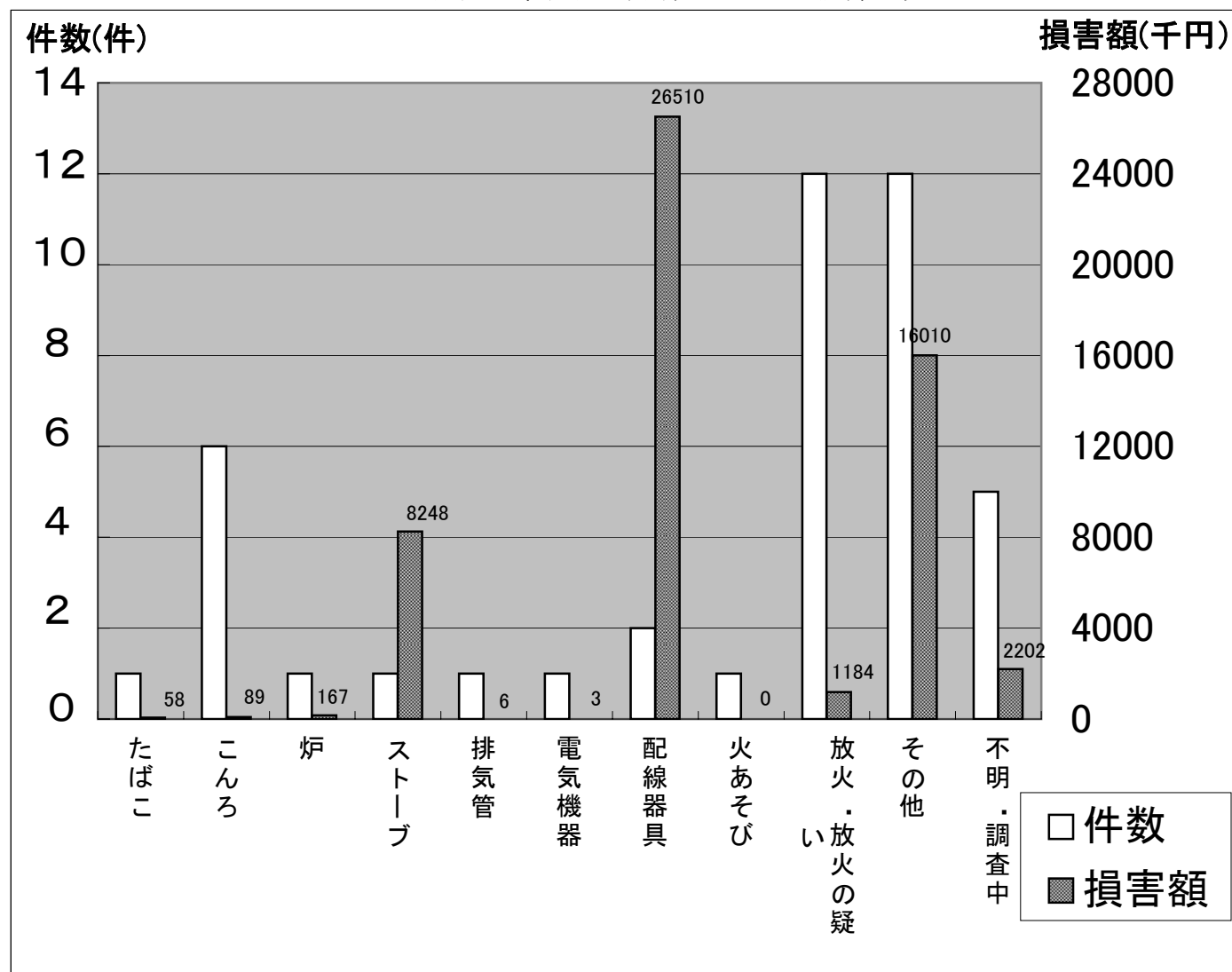


図2 出火原因別件数と火災損害額



過去3ヵ年原因別火災発生状況

原因別	年別	平成23年		平成22年		平成21年	
		件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
たばこ		1	58	4	7,430	5	124
こんろ		6	89	1	12	3	7,848
かまど							
風呂かまど							
炉		1	167				
焼却炉							
ストーブ		1	8,248	1	1	1	18,648
こたつ							
ボイラー						1	2
煙突・煙道							
排気管		1	6				
電気機器		1	3				
電気装置							
電灯・電話等の配線						1	89
内燃機関							
配線器具		2	26,510				
火あそび		1	0	1	177	1	0
マッチ・ライター							
たき火							
溶接機・切断機						1	1
灯火				1	1,493		
衝突の火花						1	2,030
取灰							
火入れ				1	0		
放火		11	1,178	1	1	2	1,391
放火の疑い		1	6	5	17,946	1	23
その他		12	16,010	4	185	9	78,178
不明・調査中		5	2,202	5	43,323	10	83,595
合計		43	54,477	24	70,568	36	191,929

用 途 別 火 災 原 因 調 査

区 分	火 元 用 途	出 火 箇 所	発 火 源	経 過	着 火 物
建 物 火 災	専用住宅	居 室	ストーブ	輻射を受けて発火	ごみ屑
		居 室	不 明	不 明	不 明
		居 室	不 明	不 明	不 明
		台 所	た ば こ	火種が落下	紙 類
		食 堂	その他の電気機器	絶縁劣化による発熱	配線被覆
		ボイラー室	ハンドトーチ	炎が接触する	床
		床 下	ハンドトーチ	本来用途以外で使用	殺虫スプレーガス
		車 庫	静電スパーク	スパークによる引火	ガソリン
	共同住宅	台 所	電磁調理器	放置する	動植物油
		台 所	ガスこんろ	そ の 他	動植物油
		車 庫	不 明	子供の火遊び	紙 類
	長屋住宅	浴 室	練 炭	放置する	床 板
	併用住宅	調 理 室	ガスこんろ	輻射を受けて発火	そ の 他
	飲 食 店	調 理 室	ガスこんろ	可燃物が動く	衣 類
		休 憩 室	テーブルタップ	取扱い不備	配線被覆
		壁 内	ガスこんろ	輻射を受けて発火	木 ず り
	工 場	製造工場	熔融ガラス	高温物が触れる	そ の 他
		製造工場	油圧装置	漏電する	配線被覆
		エンジン部分	エンジンスタータ配線	短絡する	電気配線類
	倉 庫	作 業 場	熱 風 炉	可燃物の取り残し	紙 屑
		資 材 庫	不 明	不 明	ごみ屑
	公衆便所	便 所	不 明	放 火	ティッシュペーパー
		便 所	不 明	放 火	ガムテープ
	学 校	牛 舎	投 光 器	落下し引火	敷き藁
	自家発電機室	発電機室	変 圧 器	そ の 他	電気配線類
	複合用途	便 所	不 明	放火の疑い	ごみ屑
	車 両 火 災	乗用自動車	エンジン部分	エンジンシリンダー	火源が漏洩
エンジン部分			車両電気配線	短絡する	電気配線類
車体下部			デファレンシャル	過熱する	ギャー油
車体下部			排 気 管	高温物が触れる	バンパー
運 転 席			ライター	放 火	自 動 車
不 明			不 明	不 明	不 明
貨物自動車		外 周 部	その他の電気装置	配線のショート	電気配線類
		外 周 部	ブレーキライニング	引きずりによる過熱	タ イ ヤ
塵 芥 車		荷 箱 内	不 明	不 明	ご み
そ の 他 火 災	公園内施設	そ の 他	放 火	衣 類	
		不 明	放 火	紙 類	
		不 明	放 火	ご み	
		不 明	放 火	ご み	
		不 明	放 火	ご み	
	野 球 場	ライター	放 火	雑 誌	
	自動販売機	ライター	放 火	織 維 屑	
	敷 地 内	焚きつけ	放 火	花 火	

火 災 覚 知 別 状 況

種別 件数	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (加入)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他	合 計
件 数	11	13	2	1	4	2	9	1	43
比率 (%)	26%	30%	5%	2%	9%	5%	21%	2%	100%

曜 日 別 ・ 出 火 時 間 火 災 状 況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合 計
0～1			1					1
1～2								
2～3								
3～4		2		1	1			4
4～5	1							1
5～6					1			1
6～7	1				1			2
7～8								
8～9	1			1				2
9～10	1			1	1			3
10～11		1	1		1			3
11～12	2				1			3
12～13			2					2
13～14				1				1
14～15		1					1	2
15～16		1			1			2
16～17			1	1			2	4
17～18						1		1
18～19				1		2		3
19～20			1		1			2
20～21	2							2
21～22				1		1		2
22～23					1			1
23～24							1	1
不 明								
合 計	8	5	6	7	9	4	4	43

救 助 編



交 通 事 故 現 場

月別救助出動状況

(件)

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別										救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
1月	29	1		5				7			16	8	
2月	16			3				3			10	6	
3月	16			4	1			4	4		3	9	
4月	8			3				4			1	4	
5月	6			1				3	1		1	2	
6月	7			2				2	1		2	6	
7月	5			2	2			1				4	
8月	8			2				1	1		4	3	
9月	6			2				3	1			7	
10月	9			3			1	1	2		2	3	
11月	7	1		2				3			1	2	
12月	10	1		7				2				4	
計	127	3		36	3		1	34	10		40	58	

過去5カ年救助出動状況

(件)

種別 年別	出動 件数	事 故 種 別										救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
平成19年	60	4		32	4			10	2		8	33	
平成20年	78	2		35	3		3	18	6		11	53	
平成21年	72	4		21	3		1	32	5		6	60	
平成22年	101	1	1	46	5		1	32	7		8	47	
平成23年	127	3		36	3		1	34	10		40	58	

地区別救助出動状況

(件)

地区別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	機械による事故	建物等による事故	酸ガス及び		破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外										
江別市内		122	3		32	3		1	34	10		39	58	
	江別地区	48	1		16	2			8	3		18	20	
	野幌地区	41	1		7	1		1	12	6		13	22	
	大麻地区	33	1		9				14	1		8	16	
江別市外		5			4							1		
計		127	3		36	3		1	34	10		40	58	

発生場所別救助出動状況

(件)

発生場所別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	機械による事故	建物等による事故	酸ガス及び		破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外										
屋内	住居	40	2						34	3		1	19	
	その他の屋内	2	1							1			1	
屋外	道路	高速自動車国道	2		2									
		その他の道路	42		29					3		10	20	
	水面	内水面	3			3							2	
		外水面												
	その他の屋外	38			5			1		3		29	16	
地下														
その他														
計		127	3		36	3		1	34	10		40	58	

救 急 編



応急手当普及員追加講習

救 急 活 動

出 場 件 数	傷病者搬送件数	不搬送件数	医師搬送	傷病者搬送人員
3,997	3,597	393	7	3,642

月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	401				26	7		71	1	5	248	32			11
2 月	256	3			13	2	6	27		2	171	23			9
3 月	313	1			17	4	2	38		8	212	24			7
4 月	303	6			28	2	5	33	2	2	202	21			2
5 月	334	4			20	2	10	37	2	6	210	39			4
6 月	315	3			30	3	7	41		7	194	26			4
7 月	300	1		1	19	4	6	32		5	198	31	1		2
8 月	353	2			26	3	5	41		9	217	40	3		7
9 月	347				30	2	4	49	3	9	215	32			3
10 月	375	4			39	6	6	57	5	9	201	40	1		7
11 月	305	3			21	3	1	43	1	4	194	31	1		3
12 月	395	7			21	5	2	62		5	248	36	1		8
計	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67

搬送人員	3,642	6			289	42	54	490	10	52	2,325	374			
------	-------	---	--	--	-----	----	----	-----	----	----	-------	-----	--	--	--

過 去 5 ヶ 年 救 急 出 場 状 況

種別 年別	出 場 件 数	事 故 種 別													搬 送 人 員	
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送		そ の 他
平成19年	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31	3,370
20年	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38	3,327
21年	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24	3,318
22年	3,773	32		3	282	34	68	486	17	76	2,417	314	4		40	3,435
23年	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67	3,642

曜日別救急出場状況

(件)

種別 曜日	出場 件数	事 故 種 別													
		火 災	自然 災害	水 難 事故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
月	584	4			32	2	3	67		7	371	82			16
火	531	4			47	17	3	76	3	11	333	28	1		8
水	526	5			38	6	4	70	2	8	326	58	2		7
木	563	10			37	4	11	73	2	15	329	71	2		9
金	567	2		1	42	8	9	72		6	355	59			13
土	626	5			47	3	11	88	4	16	398	46			8
日	600	4			47	3	13	85	3	8	398	31	2		6
計	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67

時間別救急出場状況

(件)

種別 時間	出場 件数	事 故 種 別													
		火 災	自然 災害	水 難 事故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
0～2	198	1			11			25	3	2	143	10			3
2～4	165	2			6			21	1	1	119	13			2
4～6	153	2			7			18		4	108	10			4
6～8	318	1			31	4	1	41	1	8	214	13			4
8～10	471	2			32	8	4	68	1	4	306	33	4		9
10～12	436	4			32	11	12	59	2	6	245	56			9
12～14	414	3			29	4	17	53	1	4	251	49	1		2
14～16	403	3			38	5	8	55	1	6	234	44			9
16～18	425	3		1	41	8	3	56		9	241	53	2		8
18～20	418	8			31	2	6	60	3	10	259	35			4
20～22	333	2			22	1	3	38	1	8	224	28			6
22～24	263	3			10			37		9	166	31			7
計	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67

地区別救急出場状況

(件)

地区別		種別	出場件数	事故種別													
				火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
														転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市			3,989	34		1	285	43	54	531	14	71	2,508	375	7		66
内 訳	江別		1,543	14		1	114	16	8	218	5	33	978	127	2		27
	野幌		1,575	11			97	23	29	183	7	21	944	234	3		23
	大麻		871	9			74	4	17	130	2	17	586	14	2		16
管外			8				5						2				1
内 訳	札幌市		2				1						1				
	岩見沢市		2				1						1				
	北広島市		1				1										
	千歳市		1														1
	当別町		2				2										
計			3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67

高速自動車道救急出場状況

(件)

地区別		種別	出場件数	事故種別													
				火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
														転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市			12	1			10					1					
内 訳	江別		1	1													
	野幌		4				3					1					
	大麻		7				7										
管外			2				1						1				
内 訳	札幌市																
	岩見沢市		2				1						1				
計			14	1			11					1	1				

年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調 査 (人)

区分	種別	事 故 種 別										計		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
													転 院 搬 送	そ の 他
新生児	生後28日以内							1			4	6		11
乳幼児	生後29日以上6歳				16			38	1		80	23		158
少年	7歳～17歳	1			26			19	18	2	1	59	12	138
成年	18歳～64歳	3			191	36		34	129	6	45	772	123	1,339
老人	65歳以上	2			56	6		1	304	1	6	1,410	210	1,996
不 明														
計		6			289	42		54	490	10	52	2,325	374	3,642

年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調 査 (人)

区分	程度	傷 病 程 度 別					計	
		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他		
新生児	生後28日以内		1	4	5	1		11
乳幼児	生後29日以上6歳			5	38	115		158
少年	7歳～17歳			1	36	101		138
成年	18歳～64歳		22	126	414	767	10	1,339
老人	65歳以上		59	319	949	664	5	1,996
計			82	455	1,442	1,648	15	3,642

医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況 (人)

告示別	種別	開設者別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
			管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外
救急告示医療機関	開設者別	国立	21	21	1	1	2	2	18	18	42	42
		公立	935	21	58	11	118	4	169	18	1,280	54
		公的	35	35	4	4	9	9	23	23	71	71
		私的病	1,183	482	203	82	326	106	279	157	1,991	827
		私的診療所	12	1	12		13		10		47	1
		計	2,186	560	278	98	468	121	499	216	3,431	995
その他の医療機関	開設者別	国立										
		公立	3	3					6	6	9	9
		公的					1	1			1	1
		私的病	67	61	3	3	7	7	23	22	100	93
		私的診療所	65	18	2		6	1	4	3	77	22
		計	135	82	5	3	14	9	33	31	187	125
計	開設者別	国立	21	21	1	1	2	2	18	18	42	42
		公立	938	24	58	11	118	4	175	24	1,289	63
		公的	35	35	4	4	10	10	23	23	72	72
		私的病	1,250	543	206	85	333	113	302	179	2,091	920
		私的診療所	77	19	14		19	1	14	3	124	23
		計	2,321	642	283	101	482	130	532	247	3,618	1,120
その他の場所	開設者別	臨時ヘリポート	4		6		8		6		24	
		その他										
		計	4		6		8		6		24	
合計		計	2,325	642	289	101	490	130	538	247	3,642	1,120

救急隊員の行った応急処置件数

(人)

種別 処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員	2,325	286	488	525	3,624

(件)

止血	13	15	31	12	71
固定	11	118	83	60	272
人工呼吸	16	1	2	3	22
心マッサージ				1	1
うち自動					
心肺蘇生	72	2	10	12	96
うち自動	1				1
酸素吸入	517	17	36	125	695
気道確保	105	2	12	19	138
経鼻エアウェイ				1	1
喉頭鏡・鉗子等			5		5
ラリングアルマスク等	63	2	7	12	84
気管挿管	1		4		5
保温	505	22	103	95	725
被覆	11	44	85	33	173
在宅療法継続	10				10
点滴処置					
気管切開孔・人工肛門等の外瘻	1				1
上記以外の処置	10				10
ショックパンツ					
除細動	11				11
静脈路確保	59	2	8	10	79
薬剤投与	39	1	5	6	51
その他の応急処置	2,191	134	397	416	3,138
血圧測定	2,179	275	450	462	3,366
聴診器による聴取	194	20	24	22	260
血中酸素飽和度の測定	2,208	279	469	500	3,456
心電図	1,123	37	63	142	1,365
うち伝送					
計	9,264	969	1,778	1,918	13,929

※ 事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

1. 講習別受講者数

種 別	開催回数	受講者数	内 容
市民救護士講習Ⅰ	79回	1,812名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当
市民救護士講習Ⅱ	13回	274名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当 市民救護士講習Ⅰに効果確認を加えた4時間講習
上級救命講習	3回	63名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当 その他の応急手当
一般救急講習	47回	1,727名	市民からの要請に基づく項目・時間により実施する 応急手当に関する講習

*内容欄については、実施要綱内の項目で統一。

2. 年別応急手当普及講習会実施状況

講習別		年別	平成19年 以前	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	合計
		開催回数						
市民救護士講習Ⅰ	開催回数		442回	70回	80回	73回	79回	744回
	受講者数	男性	4,330名	727名	1,118名	823名	948名	7,946名
		女性	6,710名	792名	926名	766名	864名	10,058名
		合計	11,040名	1,519名	2,044名	1,589名	1,812名	18,004名
市民救護士講習Ⅱ	開催回数		38回	21回	11回	6回	13回	89回
	受講者数	男性	280名	97名	71名	59名	186名	693名
		女性	154名	122名	43名	47名	88名	454名
		合計	434名	219名	114名	106名	274名	1,147名
上級救命講習	開催回数		8回	4回	3回	3回	3回	21回
	受講者数	男性	41名	16名	32名	37名	35名	161名
		女性	32名	21名	30名	26名	28名	137名
		合計	73名	37名	62名	63名	63名	298名
一般救急講習	開催回数		390回	44回	53回	66回	47回	600回
	受講者数		19,204名	1,878名	2,598名	2,907名	1,727名	28,314名

*この応急手当普及講習会は平成7年より実施。

*市民救護士講習Ⅱ及び上級救命講習は平成17年より実施。

3. 応急手当普及講習会年齢別内訳

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
男 性	511	166	100	103	87	128	24	50	1,169
女 性	468	106	93	124	94	33	4	58	980
計	979	272	193	227	181	161	28	108	2,149

*講習会の年代別内訳は、一般救急講習を除く。

消 防 団 編



北 海 道 消 防 大 会

消 防 団 員 数

(人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計	
								女性団員	
団 本 部	1	3			1	3	12	16	20
中 央 分 団			1	1	1	5	12		20
野 幌 分 団			1	1	1	5	13		21
北 部 分 団			1	1	1	5	13		21
大 麻 分 団			1	1	1	5	14		22
上 江 別 分 団			1	1	1	5	11		19
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
豊 幌 分 団			1	1	1	5	14		22
東 部 分 団			1	1	1	5	10		18
女性団員					1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	111		183
定 数	1	3	8	8	9	43	128		200

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

階級 年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計	
								女性団員	
5 年 未 満							35	3	35
5年以上10年未満					1	1	24	4	26
10年以上15年未満						1	20	3	21
15年以上20年未満					1	9	11	3	21
20年以上25年未満			1	1	3	12	15	3	32
25年以上30年未満		1	1	3	2	11	3		21
30 年 以 上	1	2	6	4	2	9	3		27
女性団員					1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	111		183

※ 平均勤続年数 17年

消 防 団 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
	18 歳 ~ 20 歳								
21 歳 ~ 25 歳							1		1
26 歳 ~ 30 歳							6		6
31 歳 ~ 35 歳							12		12
36 歳 ~ 40 歳							23	1	23
41 歳 ~ 45 歳							18	5	18
46 歳 ~ 50 歳					1	10	17	1	28
51 歳 ~ 55 歳				2	4	8	19	5	33
56 歳 ~ 60 歳		2		1	2	10	8	2	23
61 歳 ~ 65 歳			5	4	2	12	7	2	30
66 歳 ~ 70 歳			3	1		3			7
71 歳 ~ 75 歳	1	1							2
76 歳 ~ 80 歳									
	女性団員				1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	111		183

※ 平均年齢 50歳

消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種別 所属	火 災	風水害等 の災害	捜 索	その他の 災害	演習・ 訓練	広報・ 指導	特別警戒	研修等	計
	団 本 部	9				15	161		60
中 央 分 団	17				80	51		79	227
野 幌 分 団	46				42	63	9	90	250
北 部 分 団	19				56	60		94	229
大 麻 分 団	46				109	59	9	36	259
上 江 別 分 団	5				82	36		85	208
東 野 幌 分 団					88	41		54	183
豊 幌 分 団					67	31		76	174
東 部 分 団					74	70		53	197
計	142				613	572	18	627	1,972

消 防 の 沿 革

江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街130余戸の内、105戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
	31	12				・戸長役場庁舎新築移転
			9	・石狩川水系各河川氾濫、全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		
	33		7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
	34	5	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
	37		7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
	38		5	・野幌兵村共有樹林地火災		
	39		12	・江別橋左岸以北10数戸焼失し第2部消防手河田庄三郎殉職する		・2級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
	42		4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1級町村制施行
	44		8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	8		5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
	9	3	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
	10	12				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
	11	8	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工(昭和11年完工)
	12		4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	15					・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和2	1					
	4					
	3		7	・市内5条2丁目より出火、15戸焼失	6	・開村50年記念祝典挙行
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		・飛鳥山公認競馬場開場
	5	3	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	4	・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
	6		4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m 浸水、田畑4.123ha 浸水		
8			5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
9	7	・組頭以下 81 名、札幌市に於いて梨本宮殿下の御臨閲を受ける ・野幌火災予防組合が夜警番詰所を設置	1	・旧屯田兵第 2 大隊本部建物焼失		・江別太火防組合結成
10	12	・第 1 部に自動車ポンプ（フォードV8）購入配置	10	・市内 6 条 7 丁目仏壇灯明より出火、13 棟 23 戸焼失		
11	10	・第 3 部に自動車ポンプ（フォードV8）購入配置 ・第 2 部に自動車ポンプ購入配置	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立 ・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
12	10	・江別高等女学校に於いて防護団発団式	9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		
14	4	・消防組と防護団を統合し、警防団とする（団員 321 名）。4 部制を 4 分団制とする	4	・12 戸に於いて住宅 3 棟 3 戸焼失、2 名焼死		
15		・第 2 分団消防部に自動車ポンプ購入配置	3	・上江別 4 戸 2 棟焼失、母児 2 名焼死		・江別町競馬会この年をもって終止符
16	1	・規律訓練優秀賞を受ける				
18	6	・警防団に常備制を敷き、機関員を常備団員とする	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
20	10	・役場内に消防常備本部設置	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
21	6	・4 分団制を 3 分団制とし、団員 230 名。1 分団を 3 分団と合併中央分団。2 分団を野幌分団、4 分団を北部分団にそれぞれ改める。分団に消防部、予防部の 2 部を置く ・江別太私設消防団結成	11	・市内建具工場 2 棟焼失		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
22	2	・本部に団員召集サイレン及び風速計設置	11	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		
	4	・消防団令制定公布	3	・元野幌煉瓦工場より出火、工場 1 棟、社宅 1 棟 5 戸焼失		・江別、札幌（五番館）間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
	7	・警防団を消防団に改組、団員 205 名	4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別保健所開設
23	3	・消防組織法の制定により自治体消防機構となる	7	・機関車の煙突の飛び火により 5 棟焼失		・開基 70 周年記念祝典
	10	・大麻私設消防団結成	5	・上江別、煙突の飛び火により 3 棟焼失		・国立札幌病院江別診療所（現江別市立病院）開設
24	4	・消防委員会設置 ・江別町火災予防条例、危険物取締条例制定	2	・豊幌、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失 ・角山、取り灰の不始末により住宅 3 棟焼失		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田畑浸水		
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・江別太資材工場 3 棟焼失		・江別町野幌出張所を開設
			3	・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		・江別商工会議所設立
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現江別市立病院)
			9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	5	・暴風により家屋全壊、半壊多数	7	・市制施行、江別市となる
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊、農作物の 90%壊滅		
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	10	・消防専用電話を各分団に架設				
	12	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設 ・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出		
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	・北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35					12	・農事有線放送開始
36	10	・消防無線電話(中短波)新設	2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 36			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000 戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2 棟焼失、4 名焼死		
	8	・119 番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	・台風 9・10 号の襲来により家屋、田畑浸水 1,135 戸、罹災者 6,487 人	3 8 10	・交通安全都市を宣言 ・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点) ・しょう紅熱市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正				
39	3	・江別市消防団員定員条例改正 100 名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから 4 名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・江別市消防創設 65 周年記念式典			10	・市制 10 周年記念式典
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風 23・24 号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・美原自衛消防隊結成				
	7	・江別市消防団員定員条例改正 110 名とする	10	・野幌町の駅前商店街飲食店で出火、郵便局など 2 棟焼失		・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成	8		1	・道立消防学校完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町 30 番地)		・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水 400ha	6 12	・下水道事業着工 ・市役所新庁舎高砂町に完成
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は 5 級に指定される
43	7	・救急車 1 台購入、救急業務開始	5	・十勝沖地震(震度 4)により家屋一部破損 58 戸	5 6	・江別市旗を制定 ・江別市開基 90 年、市制施行 15 周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町 24 番地)跡地に消防署中央出張所を新設 4 出張所制となる			10 11	・新石狩大橋完成 ・野幌屯田兵村記念館完成
		・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置				
	11	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町 26 番地)、4 出張所制				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道 12 号交通渋滞バス、一般車 500 台、約 2,500 人が被害を受ける	1 11	・市民憲章制定 ・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞 388 人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
			4	・融雪により内水湛水、床下 63 戸、田畑浸水 300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上 27 戸、床下 48 戸、田畑浸水 1,078ha、道路冠水 10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
46	12	・上江別自衛消防隊結成				
	3	・江別市消防団員定員条例改正 125 名とする				
		・救急車 1 台、日野医院より寄贈される				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
昭和 46	4	・江別市消防団上江別分団増設、5分団制			5	・重兵衛渡し渡船廃止	
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に対雁100年記念碑完成	
	10	・東野幌自衛消防隊結成			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定	
	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)					
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別南町1番地25)、5出張所制					
	47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
		6	・広報車1台、日本消防協会より寄贈される				
			・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
		7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定締結	9	・集中豪雨により門水湛水の為、床上6戸、畑作被害18.2ha、床下24戸、道路4ヶ所		
		10	・東光自衛消防隊結成				
	11	・消防本部機構改革3課6係制とする					
	12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始	
48	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成	
	5	・野幌森林自衛消防隊結成			6	・西野幌の一部を文京台と改める	
		・火災保険号、日本損害保険協会より寄贈される					
10	・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される						
49	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施	
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置			10	・史跡駅通の松の伐採	
50	10	・江別市消防団員定員条例改正150名とする	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha	10	・野幌老人憩いの家開設	
		・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる		・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	12	・夜間急病診療所開設	
		・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制					
	・江別市火災予防条例の全部改正						
51	3	・消防監視用テレビ廃止					
		・江別市消防協力者要綱を定める			11	・石狩大橋架替工事完成	
	・広報車、拝野武二氏より寄贈される						
52	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グレスラム市と姉妹都市提携	
	4	・消防本部救助隊を消防署に配置替					
53	2	・消防救急指令装置導入、運用開始			7	・江別市開基100年 ・高知県土佐市と友好都市提携	
54	10	・江別消防創設80周年記念式典					
			10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3 11	・大麻体育館開設 ・市街地東光通り東光橋完成	
55	3	・救急車(3B型)日本損害保険協会より寄贈される					

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	4	・消防ポンプ自動車(CD-型) 織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びか ら2戸1棟焼失、5名焼死	7	・江別市防災訓練行われる ・道立総合運動公園が西野 幌下学田に設置決定
	7	・指令車(J-36型)拝野武二氏 より寄贈される			9	
56	8	・集中豪雨、台風15号の災害に 際し、市内緑町第2自治会長 より、感謝状授与される	2	・東野幌に於いて住宅1棟焼失、 3名焼死	3	・江別市立病院江別高等看護 学院開院
	11	・集中豪雨、台風15号の災害活 動により、江別市長から表彰状 を授与される	8	・集中豪雨により石狩川、各支川 溢水氾濫、堤防決壊の為全壊 壊4戸、床上浸水440戸、田畑 浸冠水5,509ha	4	・ごみ焼却処理場運転開始
57	12	・集中豪雨、台風15号の災害によ る防災功労として北海道知事 より消防本部に防災功労章並 びに消防団に竿頭綬を授与さ れる		・台風15号の襲来により門水湛 水、床上浸水91戸、田畑冠水 1,805ha		
	2	・ライオンズクラブ国際協会 331-A地区より、水害救助用 ボートの寄贈を受ける	3	・浦河沖地震発生(震度4)、軽傷 1名、土木被害1,000万円	4	・水道庁舎完成
58	3	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎 を建設			8	・北海道水防訓練行われる (石狩川河畔)
	8	・消防庁長官より消防本部に防 災功労章並びに消防団に竿頭 綬を授与される				
59	9	・緊急給水用ろ水器、日本消防協 会より寄贈される(市水道部に 配置)				
	11	・昭和56年集中豪雨、15号台風 の災害による防災功労として、 内閣総理大臣より表彰状及び 功労賞を授与される			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～ 岩見沢31.9キロ開通
60	5	・日赤江別市地区より救命 ボートの寄贈を受ける			1	・江別市立病院外来新棟完成
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救 急業務に関する協定を締結			2	・勤労者研修センター完成
61	11	・岩見沢地区消防事務組合と、消 防の相互応援に関する協定書 の全部改正			4	・野幌若葉小学校開校
	3	・札幌市、岩見沢市と消防の相互 応援に関する協定書の一部改正			7	・北海道水防訓練行われる(石 狩川大橋左岸)
62	4	・消防用無線電話基地局の増設、 石狩町、石狩北部地区消防事務 組合及び南空知地区消防組合 と消防の相互応援に関する協 定書の全部改正				・市制施行30周年
	11	・消防本部(署)の機構改革、本部 3課6係、消防署7係6出張所				
63	4	・消防署中央出張所、消防団中央 分団庁舎新築移転(市内3条 1丁目)			4	・市外局番「011」化
	8	・電源照明用資器材搬送車、日本 消防協会より寄贈される				
64	10	・水槽付消防ポンプ自動車、日本 損害保険協会より寄贈される				
	4	・札幌市と消防の相互応援に関 する協定書の一部改正			4	・北光小学校開校
65	4	・江別市消防団員定員条例改正 175名	7	・見晴台店舗兼住宅1棟焼失、母 子3名焼死	7	・森林キャンプ場完成
	5	・江別市消防団豊幌分団増設、 7分団制				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和61	8	・仮設訓練塔1棟を消防訓練場に設置する	11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死2名、負傷者9名	11 12	・J R高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学消防ポンプ自動車購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正187名 ・消防団副団長の2名制			4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティセンター着工
	6 9	・消防団東部分団増設、8分団制 ・消防庁舎建設準備委員会設置	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害		
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正102名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティセンターオープン
	2 4	・江別市消防職員定数条例改正104名 ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			10 3 6	・第44回国民体育大会開催 ・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
	3 3	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止			10 3 4	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン
	4 4	・江別市消防職員定数条例改正105名 ・北海道広域消防相互応援協定締結 ・江北地区自衛消防隊結成			11	・S C C国際交流センター完成 ・人口10万人達成
	7 8	・消防本部庁舎着工 ・女性消防団員10名採用				
	4 4	・江別市消防職員定数条例改正107名 ・江別市消防団員定員条例改正192名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			2 4	・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5名採用(計15名) ・第21回全国消防救助技術大会出場(千葉市)			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
	10 2 3	・消防本部庁舎完成 ・指揮車購入 ・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町80番地)、緊急情報システム運用開始				
5	4	・救助工作車、旭川ガス(株)より寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正197名			4	・中央中学校開校
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			7 10	・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工 ・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と					
平成5	10	・災害弱者緊急通報システム稼動運用開始 ・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7名採用(欠員2名)計20名	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死	10	・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始					
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長3名制			11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン					
	6	2			・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死	4	・江別市ガラス工芸館オープン		
	3	・はしご付き消防自動車38m級購入			10			・市制施行40周年を迎える ・人口11万人突破 ・市役所、完全週休2日制スタート			
	4	・江別市消防職員定数条例改正111名 ・江別市消防団員定員条例改正200名			12			・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン			
	6	・第46回北海道消防大会開催			1			・訪問看護ステーションオープン			
	7	・北海道広域消防相互応援協定の一部改正			4			・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン			
	10	・女性消防団員3名採用、計23名 ・連絡車、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される			10			・国勢調査により人口11万5千人突破			
	7	2			・消防ポンプ自動車(CD-II)購入し、中央分団に配置			12	・野幌グリーンモール完成		
	4	・江別市消防職員定数条例改正113名			2			・第3回石狩川サミット開催			
	5	・救急救命士2名誕生			3			・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成			
	6	・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工			7			・第34回北海道障害者スポーツ大会開催			
	9	・消防ポンプ自動車(CD-I)日本損害保険協会より寄贈される			10			・第45回全道身体障害者福祉大会開催			
	10	・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立			12			・市情報公開条例施行			
	8	2			・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町192番地3)、業務を開始する ・消防ポンプ自動車(CD-I)を大麻分団に配置する			6	・森林公園行方不明者捜索(トド山口駐車場)	4	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校
	4	・江別市消防職員定数条例改正115名			10			・江別市消防職員委員会設置される			
	6	・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される									
	12	・高規格救急自動車、(社)日本自動車工業会より寄贈される									
	9	2			・高規格救急自動車運用を開始する						
	4	・江別市消防職員定数条例改正118名									

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所	
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン	
	12	・大型水槽車(更新)購入				・「ディサービスセンターあかしや」開所	
	10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立50周年
		3	・自治体消防50周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立
		4	・消防職員定数条例改正 121名				・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
		5	・事務改善検討委員会設立			4	・野幌農協創立50周年
		6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習				・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
		7	・全国消防長会北海道支部警防・救急事務研究会			8	・土佐市友好都市20周年記念式典
		9	・災害支援車購入				・人口12万人突破
		10	・江別消防創設100年記念事業				
		10	・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			12	・新「市立総合病院」オープン
	11	2	・高規格救急自動車購入				
		3	・高規格救急自動車2台目運用開始				
		4	・消防職員定数条例改正125名			4	・市長・市議選挙
			・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める				
			・北海道防災航空隊員派遣				
		6	・119番通報訓練装置、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される	7	・道立大麻高校火災	6	・江別市ホームページ開設
		8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)			8	・江別市総合防災訓練行われる
		10	・第84回全国消防長会法制委員会開催	9	・台風18号により4,700万円の被害		
		12	・水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新				
12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転			2	・豊幌地区センターオープン	
		・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される					
	3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ62隊143名			3	・資源物の分別収集開始	
	4	・江別市消防職員定数条例改正128名			4	・介護保険制度スタート	
		・北海道消防学校教官派遣					
		・消防本部に参事(防災担当)の職を設置					
	7	・高規格救急車移動配備開始					
		・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)					
	10	・江別市消防総合防災訓練			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設	
		・小型動力ポンプ積載車(703号車)江別出張所に更新配備			12	・いきいきセンターわかくさオープン	
						・保健センター若草町に移転	

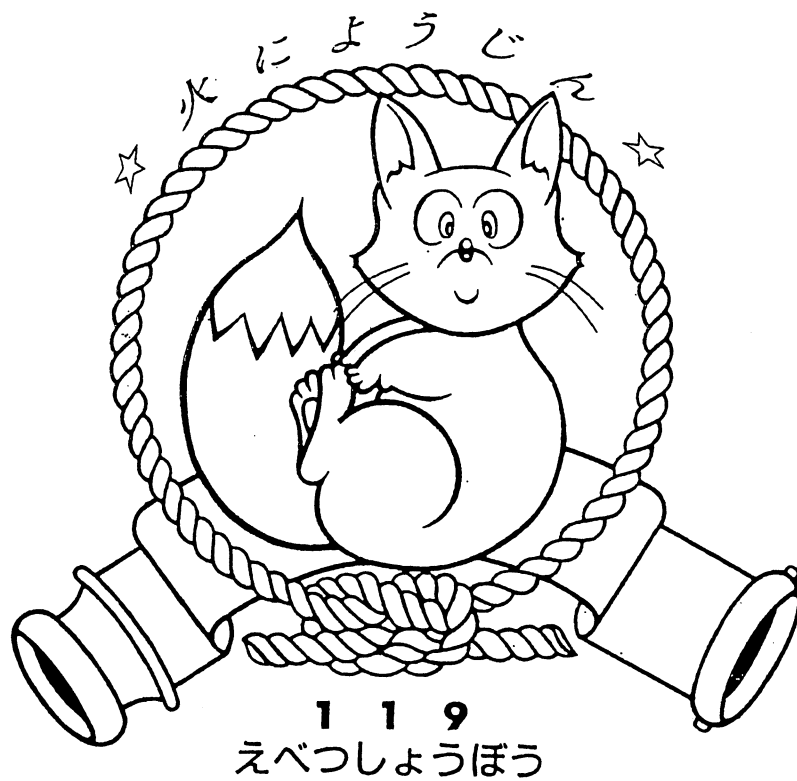
年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第1号により)改正			2	・J R高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・5農協が合併して道央農協誕生	
	4	・江別市消防職員定数条例改正130名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工	
	9	・小型動力ポンプ積載車(705号車)野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる	
					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される ・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝	
	14				12	・J R大麻駅バリアフリー化工事完成	
	4	・北海道消防学校教官派遣			3	・「防災あんしんマップ」全世界帯に配布	
	6	・石狩川水防公開演習参加(長沼町)			4	・完全学校週5日制始まる	
					10	・江別河川防災ステーションオープン	
					12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動	
	15	2	・高規格救急自動車(3台目)導入			4	・市長市議選挙
	9	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ3隊24名			5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入	
	10	・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ8隊40名			8	・土佐市・江別市友好都市提携25周年式典 ・全国中学校体育大会水泳競技大会開催	
11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催						
16	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始			3	・江別市中心市街地活性化基本計画策定	
8	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される	9	・台風18号による強風の為軽傷者5名、街路樹等の倒木1,862本、建物等の一部損壊190件、農業被害、被害総額47,245万円	9	・市制施行50周年記念式典		
				10	・防災連携消防訓練実施(東野幌本町:パルタウンのっぽろシティハウス) ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定		
17	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始			3	・市制施行50周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定	
				10	・防災連携消防訓練実施(大麻沢町サンゴールドビル敷地内)		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 17	12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者2名	11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画『『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生』が地域再生法に基づき認定	
	18		1 2	・落雪事故多発 死者1名 ・救急・救助出動総数21件	3 9 10	・江別市行政改革大綱見直し ・市民活動センターオープン ・防災連携消防訓練実施(江別市コミュニティセンター周辺)	
	19	10 12	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名 ・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始		12	・江別市・新篠津村合併協議会設置	
	20	6	・江別・野幌・大麻出張所の各タンク車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始		2 4 8 11	・江別市・新篠津村合併協議会開始 ・市長・市議選挙 ・広域消防水難連携訓練(江別河川防災ステーション前 千歳川) ・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成	
		3	・「北海道消防広域化推進計画」が策定された			8	・北海道防災総合訓練実施(江別高校跡地)
		5	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催(以降、2回開催)				
		7	・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣(予防2名・警防10名)				
		8	・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催(以降、4回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催(以降、2回開催)				
		9	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催(以降、5回開催)			9	・江別市・新篠津村合併協議会廃止
		10	・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催(以降、4回開催)				
	21	12	・水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)107号車導入		・硫化水素ガスによる事故多発 死者2名・負傷者3名	2	・市内4大学、江別商工会議所、江別市が包括連携・協力に関する協定を締結

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と			
平成 21	6	<ul style="list-style-type: none"> ・高機能消防通信指令システム実施設計委託 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・角山建設資材置き場より出火、3棟焼失 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「第5次江別市総合計画」後期基本計画を策定 			
					7	<ul style="list-style-type: none"> ・江別市自治基本条例スタート 			
					9	<ul style="list-style-type: none"> ・ねんりんピック将棋大会、江別で開催 ・江別市防災連携訓練（消防学校） ・新型インフルエンザ流行（A/H1N1型） 			
	22	1			<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応特殊救急自動車301号車導入 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・J A道央 野菜選別施設 1棟焼失 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・常陸宮妃殿下ご臨席のもと、第29回赤十字北海道大会開催
		2			<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社トンデンファームよりAED（自動体外式除細動器）トレーニング用マネキン等を寄贈される 			9	<ul style="list-style-type: none"> ・江別市防災訓練実施（北翔大学）
		5			<ul style="list-style-type: none"> ・江別市環境整備事業組合よりAED（自動体外式除細動器）1台寄贈される 			10	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回国勢調査が行われ、江別市において戦後初の人口減少
		6			<ul style="list-style-type: none"> ・高機能消防指令システム（Ⅱ型）整備工事契約締結 			<ul style="list-style-type: none"> ・鈴木章・北大名誉教授、ノーベル化学賞受賞 	
		12			<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社丸山産業よりAED（自動体外式除細動器）1台寄贈される 				
	23	1			<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社トンデンファームより連絡車として軽自動車1台寄贈される 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・記録的な大雪により落雪事故続発 死者1名 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴木章・北大名誉教授へ江別市特別栄誉賞贈呈
		3			<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生により、緊急消防援助隊北海道隊として救急隊員2名、救助工作車1台と救助隊員5名を宮城県石巻地区に派遣 ・高機能消防指令システム運用開始 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生により被災地へ職員派遣、物的支援を行う（～12月まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三中学校統合により江北中学校廃校 	
		4			<ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊北海道隊として救助工作車1台と救助隊員5名を宮城県石巻地区に派遣 				
		6			<ul style="list-style-type: none"> ・機構改革、消防本部に指令課を新設し、警防課に救急高度化担当（主幹及び主査）を配置 ・住宅用火災警報器完全義務化スタート 				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 23						
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・全国消防長会より東日本大震災に際して緊急消防援助隊派遣で表彰を受ける 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・集中豪雨により萩ヶ岡床上浸水1戸、他市内道路冠水箇所多数発生 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・江別市防災連携訓練(市立上江別小学校) ・野幌鉄道高架に伴い新野幌駅開業
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・総務大臣より東日本大震災に際して緊急消防援助隊派遣で表彰を受ける ・J A道央より高規格救急車1台寄贈される 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・市内弥生町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者1名 		

防火シンボルマーク



昭和63年10月15日江別市消防本部の防火シンボルマークが制定されました。

これからは、僕も皆様方同様火災予防に努め市民のアイドルとして、親しまれるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。